

氏名	田中愛誠	部署	社会福祉子ども学科	職名	助教
研究分野	社会学、児童福祉学				
学位	修士（社会学）				
学歴	2008年 上智大学文学部社会学科卒業、 2011年 首都大学東京大学院人文科学研究科社会行動学専攻博士前期課程修了 2025年 東京都立大学人文科学研究科社会行動学専攻博士後期課程単位取得退学				
経歴	2011年福生市（一般事務）、2022年埼玉県立大学保健医療福祉学部助教				
所属学会（役職）	日本社会学会、日本社会福祉学会、日本子ども家庭福祉学会、日本家政学会、日本保育学会、埼玉県立大学保健医療福祉科学学会、日本学校心理士会				

【2025年度実績】

1. 研究業績							
(1) 著作(著書及びその他の著作物)							
	著作の名称	単・共	ISBN	発行所、全ページ数		著者、編者名	発行等年月
1	該当なし						
(2) 論文							
	論文の名称	単・共	査読	IF対象誌	雑誌名、巻（号）、開始-終了ページ	著者、編者名	発表等年月
1	児童福祉法における措置基準の形成と運用－措置基準の優先化の構造と家族規範の変容に着目して－	単著	あり		子ども・教職研究;(9);P3-13	田中愛誠	2026.3
(3) 学会発表							
	学会発表の演題	単・共	学会名、開催都市		発表者（発表者は○印）		発表等年月
1	該当なし						
(4) その他							
	名称	単・共	発表場所等		発表者（発表者は○印）		発表等年月
1	該当なし						
2. 競争的資金等の研究							
	競争的資金等の名称	研究名		研究代表者・研究分担者の別		研究期間	
1	該当なし						
3. 教育業績							
(1) 講義							
	講義の名称	科目責任者	コマ数	概要（教育内容・方法等において工夫した点）			
1	社会福祉の原理と政策Ⅱ	○	15	地方公務員としての実務経験を踏まえながら、福祉政策の立案や過程、教育や雇用の関連施策、国際比較等、政策的側面を中心に講義をおこなった			
2	社会調査の基礎	○	15	量的調査、質的調査に必要とされる知識、技法について、アクティブラーニングを通して理解が深められるように講義を行った。			
3	社会福祉特講Ⅰ（社会政策）	○	15	社会政策をめぐる諸課題について、アクティブラーニングを通して理解が深められるようにを講義を行った。			
4	社会福祉特講Ⅳ（国際社会福祉論）		1	地方自治体における外国人支援の事例について講義を行った。			
5	子ども・若者支援論（博士前期課程）		4	子どもの貧困、ひとり親家庭への支援政策、保育所を中心とした子育て支援について講義を行った。			

（２）演習				
	演習の名称	科目責任者	コマ数	概要（教育内容・方法等において工夫した点）
1	社会福祉演習		15	学科における学びのための基礎的な内容を理解できるように演習の指導を行った。
2	ソーシャルワーク演習Ⅲ		15	グループワークに関する、基本的な知識と技法の習得に向けて指導を行った。
3	スタートアップ・セミナー		12	キャンパスライフ、仕事の文書とeメール、情報収集のまとめ、学術文章の書き方、PBLの指導等を行った。
4	社会福祉専門演習Ⅰ	○	15	文献購読や施設見学等を通して、子ども家庭分野に対する理解を深められるように指導を行った。
5	社会福祉専門演習Ⅱ	○	15	文献レビューの方法論等に関する文献購読を行い、卒業研究に対する理解を深められるように指導を行った。
6	社会福祉専門演習Ⅲ	○	15	先行研究の収集、分析、内容等に関するグループディスカッションを行い、卒業研究の確実な進捗が図られるように指導を行った。
7	社会福祉専門演習Ⅳ	○	15	個々の卒業研究の報告等を通して、卒業研究の完成度が高まるように指導を行った。
（３）実習				
	実習の名称	科目責任者	学外実習：期間 学内実習：コマ数	概要（教育内容・方法等において工夫した点）
1	ソーシャルワーク実習指導Ⅱ		15	ソーシャルワーク実習Ⅱ・Ⅲに向けて、振り返りや事前学習の指導を行った。
2	ソーシャルワーク実習指導Ⅲ		15	ソーシャルワーク実習Ⅰ・Ⅱ・Ⅲの事後指導として、報告書作成や報告会に向けた指導を行った。
3	ソーシャルワーク実習Ⅱ		2025.4～2025.7	児童養護施設等で実習を行う学生の巡回指導等を行った。
4	ソーシャルワーク実習Ⅲ		2025.7～2025.9	福祉事務所等で実習を行う学生の巡回指導等を行った。
（４）論文指導				
	対象	期間	主指導・副指導の別及び指導人数	
1	卒業論文	2025.4～2025.12	主指導 6名	副指導 2名
（５）その他				
	名称	期間	概要（教育内容・方法等において工夫した点）	
1	八洲学園大学 非常勤講師	2025.4～2026.3	幼児教育・保育制度の現代的課題、幼児教育・保育の歴史を担当	
2	東京保育医療秘書専門学校 非常勤講師	2025.4～2026.3	情報処理、日本国憲法、教育制度論を担当	
3	小田原短期大学 非常勤講師	2025.4～2026.3	情報処理論を担当	
4．社会貢献活動				
（１）講演会、研修会、公開講座等の講師				
	講演会、研修会、公開講座等の名称	主催	講演、研修、公開講座等のテーマ	開催年月
1	該当なし			
（２）国、自治体、学術団体等における委員等				
	国、自治体、学術団体等の名称	委員等の名称		任期
1	草加市立病院運営審議会	委員		2025.4～2026.3
2	福生市地域福祉推進委員会	委員		2025.4～2026.3
3	福生市社会福祉法人地域協議会	委員		2025.4～2026.3
4	福生市地域福祉活動計画策定委員会	委員		2025.4～2026.3
5	三郷市介護認定審査会	委員		2025.4～2026.3
6	福生市郷土資料室	調査指導員		2025.4～2026.3

(3) ジャーナリズムでの発言				
	メディア等の名称		内容	年月
1	該当なし			
(4) その他				
	項目	相手方等	内容	期間
1	地域貢献活動	福生市郷土資料室	福生市郷土資料室研究紀要査読	2025.4~現在
5. 学内運営				
	項目	内容		期間
1	全学的委員会及びセンター業務等	ダイバーシティ推進委員		2025.4~2026.3
2	学科等における委員会等	社会福祉学専攻スタッフルームの運営		2025.4~2026.3
3	学科等における委員会等	国家試験支援担当		2025.4~2026.3
4	学科等における委員会等	社会福祉士実習指導者講習会責任者及び講師（6月14日、7月5日）		2025.4~2026.3
5	学科等における委員会等	学科活動基金		2025.4~2026.3
6	大学広報活動	オープンキャンパス対応（1日）		2025.4~2026.3
7	学生支援	学年担当（3年次）、3年生（5名）、4年生（6名）		2025.4~2026.3
6. 受賞（研究、教育、社会貢献活動に関するもの）				
	受賞名		主催	受賞年月
1	該当なし			
7. 特許の取得				
	特許名		特許番号	登録年月
1	該当なし			
8. 特記事項				
1	該当なし			